

第2回 横浜市洋光台駅前公園こどもログハウス指定管理者選定委員会会議録	
日 時	令和3年7月8日(木) 10時00分～11時45分
開催場所	磯子区役所6階601会議室
出席者	川添委員(横浜国立大学名誉教授) 小森委員(磯子区青少年指導員協議会洋光台地区会長) 徳永委員(東京地方税理士会横浜南支部税理士) 中島委員(磯子区主任児童委員連絡会代表) 宮澤委員(磯子区子ども会連絡協議会会長)
欠席者	なし
開催形態	一部非公開(傍聴者なし)
議 題	1 面接審査 2 審査・選定
決定事項	1 第2回委員会の一部非公開の確認について 第1回委員会で決定したとおり、議題1の面接審査(プレゼンテーション及び質疑応答)は公開とし、議題2の審査・選定は非公開とする。 2 指定候補者について 応募書類審査及び面接審査の結果、次の団体を指定候補者として磯子区長に報告する。 ・ 指定候補者 一般社団法人磯子区区民利用施設協会
議 事	会議の公開・非公開について、第1回委員会で決定したとおり、面接審査を公開とし、その後の審査・選定は非公開とすることを確認した。 事務局から、応募は1団体で、応募者資格の欠格事項に該当しないことについて報告した。 1 面接審査 応募団体のプレゼンテーション10分間、質疑応答20分間程度で実施。 (1) 応募団体によるプレゼンテーション 事業計画等について説明があった。 (2) 質疑応答 (委 員) コロナ禍で制約がある中でできる限りのことを行っているとのことだったが、避けていることはあるのか。 (団 体) おもちゃの貸出で、布製のものなど、消毒が難しいものは貸出を控えている。 (委 員) 開館から28年近く経過し、建物の老朽化が見られていると思う。定期的に修繕も実施しているようだが、床については何か修繕を実施しているか。 (団 体) 平成30年度に横浜市による大規模修繕が実施され、照明のLED化や腐った木の補修などが行われた。床についてはささくれ防止塗料を塗っている。床のメンテナンスに関しては、水拭きをすると木材が傷むため

	<p>界面活性剤で消毒した後、乾拭きをするようにしている。朝の点検でささくれがあるときは紙ヤスリで削るなど処置を行っている。</p> <p>(委員) 防災についてだが、非常時に停電になった場合に備えて、懐中電灯はいくつ持っているか。</p> <p>(団体) 3本ある。また、照明の中には非常照明が入っているものがあり、停電後もしばらくは点灯するため、避難誘導の際の動線確保は可能。</p> <p>(委員) 利用者のニーズ・要望・苦情への対応について、トイレにエアータオルを設置とあるが、現在も使用しているのか。</p> <p>(団体) 現在はコロナのため使用停止している。</p> <p>(委員) 個人情報保護について、繁忙期に一時的に雇っているスタッフに対しても研修を行っているか。</p> <p>(団体) 館長が個別に対応している。</p> <p>(委員) 地域との連携について、中学生の職業体験の受入や中学生ボランティアの活動など、どのようにして中学生に来てもらっているのか。</p> <p>(団体) 職業体験は近隣の中学校から声がかかる。中学生ボランティアは募集を行っている。</p> <p>(委員) 運営委員会について、以前自主事業の見学などの話もあったと思うが、今回なくなっているのはなぜか。</p> <p>(団体) コロナ禍ということもあり、記載を控えた。</p> <p>(委員) 雇用しているスタッフは全員アルバイトという形だと思うが、人員不足にはなっていないか。</p> <p>(団体) スタッフは10名でローテーションを組んでいる。土日は一人1回は出勤してもらう。どうしても足りないときは辞めたスタッフに頼んで応援に来てもらうことで対応している。賃金は最低賃金で全員同じになっている。</p> <p>(委員) 事業費などを節約して人件費にまわすことで少し賃金の金額を上げることはできないのか。</p> <p>(団体) 自主事業費は10万円くらいの予算でほぼ材料費となっている。その他、消耗品費、通信費、備品費、図書費が50数万円となっている。リース料や管理費は固定費が多いが、修繕費が50万円となっている。前述の消耗品費等と修繕費の合計100万円ほどを節減する努力を今後考えていきたい。</p> <p>(委員) 団体としてはかなりの余剰金があるようだが。</p> <p>(団体) 確かに数字を見ると財政的に余裕があると評価されると思う。指定管理として受け持っている施設も老朽化が進んでいて、どこまで修繕を加えていくのかという検討も必要。一方で、人件費に還元しなくてはならない部分もあるが、職員100名ほどのうち20名ほどが正規職員で、その他は全て神奈川県での最低賃金で雇用している非正規職員となっている。複数施設を運営しているため、余裕のある施設があったとしても、団体全体の中で賃金は考えていく必要もある。ご指摘の余剰金についてはど</p>
--	--

こまでが適正なのか、今後判断していく必要があると考えている。

(委員) 施設内のトラブルについてはスタッフとしてどのような気持ちで対応しているか。

(団体) 子供たちは順番のもめごとやおもちゃの貸し借りで喧嘩をすることもありますが、スタッフとしてはせっかく遊びに来たのだから楽しく遊ぼうという気持ちで声をかけている。子ども同士で解決できないときは間に入ることもあるが、違う遊びを提案するなど、気持ちを違うところに向けるように工夫している。

(委員) 令和2年度ベースで利用者が例年の30%程度となっているが、令和3年度に入ってどうか。

(団体) 令和3年度になって少し回復してきた面もあるが、まだ低い状況。消毒を徹底して安全に利用できることを伝えていきたい。

2 審査・選定

【応募団体の財務状況について】

委員から応募団体の財務状況について説明があり、施設の運営には問題のない財務状況であることが報告された。

【審査結果】

一般社団法人磯子区区民利用施設協会 503点 (加減点項目を含む)
457点 (加減点項目を除く)

満点：600点 (加減点項目を含む)

最低基準点：330点

(加減点項目を除く各委員の持ち点110点×5人=550点の6割)

最低基準を満たしており、一般社団法人磯子区区民利用施設協会を指定候補者として選定し、磯子区長へ報告することを決定した。

【委員講評】

- ・団体の指定管理者としての経験は十分あり、信頼できる。施設は開館から20年以上経過しているため、かなり劣化が進んでいる部分がある。そういった部分を確認できているかは心配である。
- ・プレゼンテーションの中で応募団体から絶対に指定管理者になりたいという意欲を感じることができなかった。全体的にはよくやっているという印象を持ったが、事業計画などもう少し工夫できる点があるのではないか。
- ・収支計画について、収入(指定管理料)を区指定上限額まで入れてそれを単に割り振っているだけのように感じた。そうせざるを得ない事情もあると思うが、収入をもう少し減らして、自助努力で賄う部分があっても良かったのではないだろうか。

	<ul style="list-style-type: none"> ・何年も地道に実績を積んできていることは評価できる。施設の管理についても、何かあったらすぐに対応できる体制ができているので良いと思う。 ・今後についての意欲をもう少し示して欲しいと感じた。コロナの中でもできることや収束後にやりたいことについて、もう少し提案があっても良かったのではないだろうか。利用実績も含めてコロナ禍で仕方ない部分はあるが、その中でも頑張るといふところを見せて欲しい。
<p>資 料</p>	<ol style="list-style-type: none"> 1 委員会タイムスケジュール 2 応募団体からの提出書類（1団体分） 3 現指定管理者の運営実績に関する資料